

# 三浦半島地域連合と かながわ労働センター との意見交換会開催！



6月19日(月)16時から、かながわ労働センターと三浦半島地域連合の意見交換会をヴェルクよこすかで開催しました。新型コロナウイルスの影響で2年連続中止、昨年はWEB開催となり、4年振りに対面での開催となりました。

池松所長が体調不良で急遽欠席となり、冒頭、新美相談課長から、新型コロナウイルス関連相談が減少し、全体相談件数は減っているものの、雇止め・解雇・退職、人間関係の相談が上位をしめ、

働く者の相談は依然として多いとの話がありました。

次に及川議長からは新型コロナウイルス禍、議長になり4年目ではじめて対面での意見交換会を有意義なものにしたい、また今春闘である程度の賃上げなどの成果はあったものの中小企業は依然厳しくバラつきが大きいものになってしまっている中、どのような相談が多いのかなどを確認して、今後の活動に繋げて行きたいと挨拶がありました。



その後、かながわ労働センター・三浦半島地域連合、それぞれ参加者の自己紹介をしたのち、かながわ労働センターの説明を聞き意見交換を行いました。

かながわ労働センターからは大きく下記、4点の説明を受けました。

- ① かながわ労働センターリーフレット・概況説明
- ② 令和4年度労働組合基礎調査の概要
- ③ 令和4年度神奈川県労働相談概況
- ④ 争議行為発生届、争議行為の予告通知

労働組合基礎調査では組合数は2,278組合(46組合減)となり、12年連続で減少、組合員人数も減少傾向であることなどの報告を受けました。

相談内容は人間関係に関わる項目が昨年度から連続で2位と増加傾向にあり、ハラスメント系の相談が多いことなどを知ることが出来ました。

今回得た情報を精査して、今後の三浦半島地域連合政策・制度要求と提言につなげていきます。

